

9. アッシュベリーの22年産

牝

父：レイデオロ

母の父：Any Given Saturday(USA)

2022年2月19日生(黒鹿毛)

栗東・辻野泰之厩舎 入厩予定

生産：(有)ビクトリーホースランチ

繋養牧場：(有)ビクトリーホースランチ

全400口 総額3,000万円／一口出資金75,000円／月々の維持費 1,750円／1口



レイデオロ 鹿毛 2014年	キングカメハメハ 鹿毛 2001年	Kingmambo(USA)
		マンファス(IRE)
アッシュベリー 栗毛 2009年	ラドラーダ 青鹿毛 2006年	シンボリクリスエス(USA)
		レディブロンド(USA)
アッシュベリー 栗毛 2009年	Any Given Saturday(USA) 黒鹿毛 2004年	Distorted Humor(USA)
		Weekend in Indy(USA)
	アシェラフ(USA) 鹿毛 2000年	Deputy Minister(CAN)
		Cinnamon Sugar(IRE)

Mr. Prospector:S4×S5×M5

Family Line

母 アッシュベリー

出走、本馬は第8仔

エヴェリーナ：1勝

タイキフェルヴェール：5勝 師走S(L)

タイキフォース：3勝、現役

タイキラフター：1勝、現役

祖母 アシェラフ(USA)

米首2勝

曾祖母 Cinnamon Sugar(USA)

米6勝 ロングルックH(G2)、エイコーンS(G1)2着、

マザーグースS(G1)2着、ガゼルH(G1)2着

[孫]ディスクリートリーグランド：米4勝

4代母 Sugar and Spice(USA)

米5勝 マザーグースS(G1)、アシュランドS(G2)

コティリオンS(G2)、レイディーズH(G1)2着

シュアターン：米2勝 種牡馬

[孫]オールスパイス：米4勝 シクステイセイルズH(G3)

ストライクスノースペアーズ：米3勝

Summertime Promise(L)

[曾孫]カントリーフレイヴァー：米10勝 ハンシンC(G3)

Broodmare Sire

母の父 Any Given Saturday(USA)

2004年生 黒鹿毛 米国産

【競走成績】

米11戦6勝

ハスケル招待S(G1)、ブルックリンH(G2)、ドウワイアS(G2)、

ウッドメモリアルS(G1)3着、ケンタッキーJCS(G2)2着

【母の父として】

Maven(USA)：ボワ賞(G3)

Kibou(AUS)：ATCアップ&カミングS(G3)

タイキフェルヴェール：師走S(L)

Dynamic Racer(USA)：ジェフルビーS(G3)2着

TRAINER 辻野泰之 調教師(栗東)

1981年8月29日生 大阪府出身

2021年開業 JRA通算63勝

※成績は2023年7月6日現在

【主な管理馬】

ミクソロジー：ダイヤモンドS(G3)

カラテ：新潟大賞典(G3)

ロータスランド：京都牝馬S(G3)

Sire

父 レイデオロ

2014年生 鹿毛 安平産

【競走成績】

国内：15戦7勝 海外：2戦0勝

日本ダービー(G1)、天皇賞・秋(G1)、オールカマー(G2)、

神戸新聞杯(G2)、ホープフルS(G2)

【直近3年の種付頭数】

2020年196頭、2021年170頭、2022年174頭

【代表産駒】

本年が産駒のデビュー年



©上田 美貴子

(有)大樹ファーム 荻野豊代表のコメント

父に第84代日本ダービー馬レイデオロを迎えたアッシュベリーの22年産。もうお馴染みの母の仔は、トモ高でまだまだ幼い馬体バランスですが、順調にゆっくりと成長を見せており、アッシュベリーの産駒らしい独特な大物感を湛えています。性格面は基本的にスマートで素直ですが、譲れないところでは気が強い牝馬らしい性格をしています。ただ、気に入らないことに拗ねるのではなく、力でねじ伏せに来るような男勝りな面もあり、この辺りに「普通の馬ではないな」という奥深さを感じさせます。放牧地での走りでは、糸を引いているような軽さのある走り、生まれ持った運動センスの高さを見せています。種馬の良さを引き出すアッシュベリーの仔で、なんとしても芝の王道路線を征きたい、という我々の執念と期待が詰まった1頭です。ビクトリーホースランチ出身の辻野泰之調教師とタッグを組んで、牝馬クラシック戦線を目指して育てていきます。